

皆瀬1号幹線用水路(緑化活動)～商店街にオアシスを～

横手市十文字町の中心部を流れる皆瀬1号幹線用水路の水路敷地を活用した花の植栽が、平成25年6月28日に行われました。

この活動は国営事業により開水路から暗渠水路に改修されたもののコンクリートで覆われ少し寂しげな商店街を花で明るくしようと「十文字歩道の環境美化を考える会」が主催となり今年で5年目を迎えます。

当日は地域住民や関係機関等からの協力を得て総勢50名の参加者により行われ、水路沿い211mに亘りサルビア・ビクトリア・ペコニアなど6種類の花3,200株が一株一株丁寧に植え付けられました。

花は商店街を訪れた市民の憩いの場として道行く人の目を楽しませくれました。

毎年行われるこの活動は、環境・景観はもとより、施設の持つ多面的機能をフルに発揮し、街と融合した水路となっています。



活動体制	
実施主体	十文字歩道の環境美化を考える会・水土里ネット雄物川筋（秋田県雄物川筋土地改良区）
後援・連携	東北農政局平鹿平野農業水利事業所・秋田県平鹿地域振興局農村整備課・横手市
実施期間	6月28日
参加者	十文字歩道の環境美化を考える会会員・地域住民 等 50人
報道関連	
活動実施年数	5年目（H21年～）
連絡先	〒013-0102 横手市平鹿町醍醐字浅舞山13-74 秋田県雄物川筋土地改良区 TEL. 0182-32-2244
その他	県奨励賞（H24）

【活動内容に対する自己評価】 水土里ネット雄物川筋（吉田 一則）					
○活動の目標及び達成率	目標	花いっぱい商店街			
	達成率	90%			
○活動に対する評価	・施設の持つ多面的機能のフル活用				
判定基準	自己判定（達成度）		判定基準	自己判定（達成度）	
	判定	評価等		判定	評価等
1. 取組体制について			②運動の発展・拡大	B	市内各自治組織や団体に対する参加の呼びかけ。
①役職員・組合員の参加	C	広報誌等を活用した周知が更に必要である。	③運動の計画性	C	植栽が主となり施設の役割や水土里ネットの仕事について不足であり今後検討する必要がある。
②後継者育成の工夫	B	若手職員を主体とした立案・計画実践活動が行われている。	4. 運動の成果		
2. 活動の意義性について			a. 組織活性化	C	団体や近隣住民等限られた参加者による活動のため広報誌等を活用し関心を高める運動を展開する必要がある。
①基本理念の設定	A	施設を活用した地域貢献への取り組み。	b. 地域農業	E	
②地域の歴史等の伝承	E		c. 地域コミュニティー	B	
③運動の先駆性	B		d. 地域資源管理	B	
3. 運動の継続性・発展性			5. 今後の課題等について		
①運動の継続性	A	各種事業を活用した活動。	・管内の国営造成施設において同様の活動を推進する必要がある。		

（自己判定）A：大いに達成している B：達成している C：少しは達成している D：達成していない E：その他